

質問書回答

2020年1月17日

案件名：アルジェリア国金融ガバナンス強化

案件番号：19a00997

公示日：2020年1月8日 について、質問の回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P12 5. (4) 他ドナーとの連携	「アフリカ開発銀行による講義が追加されることを想定し」とありますが、チュニジア等、アルジェリア国外からの講師呼び寄せの可能性はございますでしょうか？	ございません。アフリカ開発銀行の講義が追加される場合、講師は現地駐在職員が務めることを想定しております。
	P12 第3業務の目的・内容に関する事項 5.実施方針及び留意事項(5)現地コンサルタントとの協働	現地コンサルタントの方に財務省国庫局とのファーストコンタクト等を手配いただけるとありますが、その他の関連機関(金融機関等)への訪問や資料入手につき適宜貴機構または大使館のサポートをいただけるという理解でよろしいでしょうか。	各アポ先とのファーストコンタクトについては、現地コンサルタントを通じ JICA が手配いたします。1 回目の訪問時、訪問先と受注者の直接コンタクトが可能かを確認いただき、不可である場合は事前依頼いただくことで JICA がサポートいたします。
	P13 6.業務の内容(1)第1次国内準備期間、(2)第1次現地業務期間	インセプションレポートを貴機構チュニジア事務所に提出することとなっておりますが、現地業務においてチュニジア事務所への訪問は特段不要との理解でよろしかったでしょうか	チュニジアへの訪問は不要です。なお、現地調査及びセミナー等にはチュニジア事務所からも一部参加する予定です。
	P17 第4業務実施上の条件(2)業務従事者の構成	リスク分析1およびリスク分析2の役割分担の想定はございますでしょうか。また当該2名の現地渡航は想定されておりますでしょうか。	役割分担につきまして、指示書に記載のテーマ等を踏まえプロポーザルにてご提案をお願いいたします。また、要員の現地渡航はプロポーザルにてご提案をお願いしたいと存じますが、指示書等に記載のとおり、セミナーのテーマの一

			つとして国営銀行の経営改善／実務能力強化を掲げており、同観点から「リスク分析1」「リスク分析2」を挙げている点を強調させていただきます。
	P17 第 4 業務実施上の条件(2)業務 従事者の構成	通訳以外に現地コーディネーター(特殊備人)を備 上することは可能でしょうか。	指示書に記載のとおり、現地コーディネーター が担当すると想定される車両備上やセミナー時 の会場手配、アポ取得支援等は基本的に現地 コンサルタントもしくは C/P が行います。そのた め、本案件では現地コーディネーターとしての特 殊備人の計上を認めません。

以 上